



車載バーチャルパーソナルアシスタント（VPA）の市場動向 2021年版

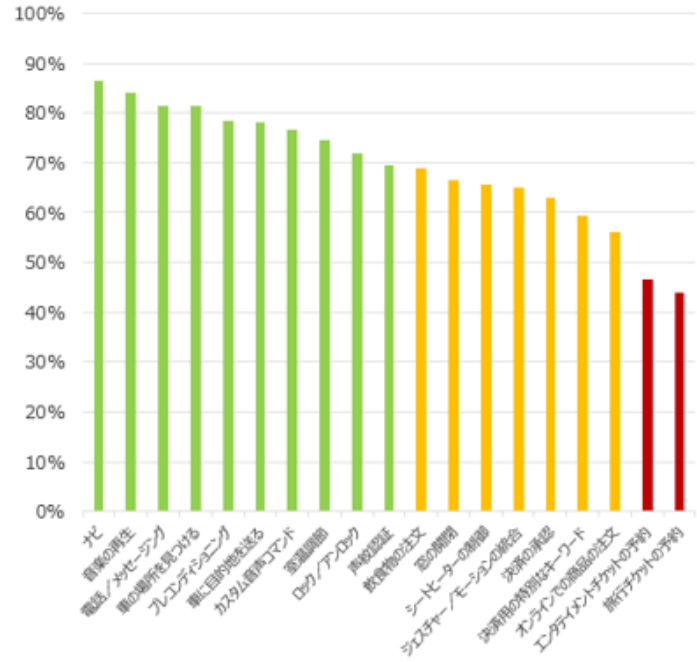
2019年に初版を発行した本タイトルの2021年版では、自動車向けVPA（バーチャルパーソナルアシスタント）市場の最新動向および今後5年間の展望についてのインサイトを提供します。

本書では主要なVPAサプライヤーからグローバル自動車市場全体を網羅し、自動車向けVPA機能を詳細にレビューします。VPAサプライヤーが最新のシステムに実装している、あるいは近い将来検討している25の機能を、今後コモディティになっていくと予測される基本機能から最も進んだ機能までレベル別に分類し、解析しています。

また、市場に導入にされている新技術によって、現在サプライヤー全体において標準となりつつある基本的なメディア、スポーツ、天気、スマートホーム以外の領域にVPA統合が拡大する可能性についても検証します。VPAが車内でどのような役割を担うのか、6つの新たなVPA技術についての分析を交えながら解説します。

さらに消費者調査により、VPAに対する消費者の期待やニーズと、実際に市場に投入されている、あるいは今後の投入に向けて計画が進められている機能および技術との間の相関関係およびギャップを特定します。

VPAに対する消費者の支払い意欲の中での機能への関心度（米国）



要旨	消費者の関心と期待	車載VPAに見込まれる機能	車載VPAの仕組み	キープレイヤーのプロフィール
<ul style="list-style-type: none"> 消費者の車載VPAへの関心度 VPAプロバイダーとOEMは先進的な機能を実装 サードパーティVPAの市場浸透度は顕著に上昇など 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者に関する主な調査結果 調査範囲 質問内容 調査結果 	<ul style="list-style-type: none"> 概要 機能カテゴリーの定義 影響力が大きい機能を実装/改良する必要 VPAプロバイダーは技術ポートフォリオを拡大など 	<ul style="list-style-type: none"> 概要 VPA技術は5つの分野で急速に発展 インテントエンジンが主な差別化要素として認識に取って代わるなど 	<ul style="list-style-type: none"> 概要 キープレイヤー 欧米市場のプロフィール 中国市場のプロフィール

車載VPAに見込まれる機能

本書ではVPAプロバイダーが最新のシステムで実装している、または近い将来に実装を検討している機能を25の機能に分類し、それらを基本、ブロンズ、シルバー、ゴールドにランク付けし、各機能の事例シナリオを統合例付きで示しています。

ブロンズ	シルバー	ゴールド
<ul style="list-style-type: none"> 車両の統合 交通情報 天気情報 ウェブ検索 交通機関運行情報 外部機器からの通信 車両機能制御の統合 	<ul style="list-style-type: none"> マルチVPA統合 マルチモーダル対話 位置検知 カレンダー統合 点検管理 IoT/スマートホーム制御 音声ショッピング 日々の決済 声紋識別 娯楽機能 音声ゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> 教育アプリケーション ADAS制御 気分検知 アバター（欧米市場ではゴールドと見なされているが、中国市場ではシルバーである）
これらの条件を満たすと、欧米の消費者の大多数を満足させるシステムが提供される。	これらの条件を満たすと、消費者の大多数を満足させる高度に機能的なシステムが提供される。	これらの機能では、極めて高い水準の機能が提供されるが、現時点では不可欠とは見なされていない。初期には中国で関心が示される可能性が高い。

基本機能 – すべての車載VPAで必須

- ナビ制御
- メディア制御
- 通話とメッセージング



車載バーチャルパーソナルアシスタント（VPA）の市場動向 - 2021年版



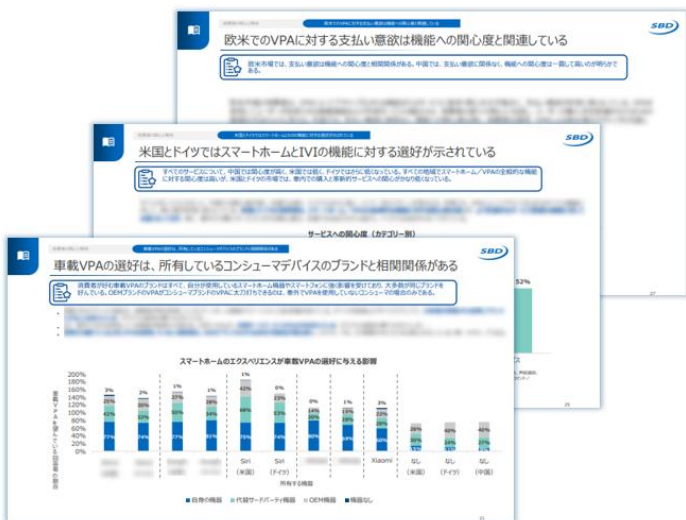
レポート番号: CON624-21

本書「車載バーチャルパーソナルアシスタント（VPA）の市場動向」では、欧州、米国、中国の自動車市場におけるVPAの提供状況について解説しています。また、VPAのユースケースや、最も有力とみられる技術およびプロバイダーについて詳細に分析しています。

消費者の関心と期待

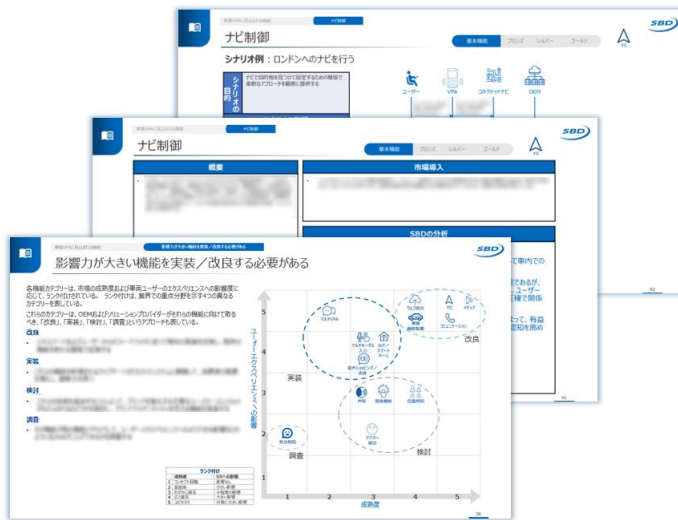
本セクションではVPA技術および用途に関する消費者アンケートを米国・ドイツ・中国で実施し消費者の関心について評価しています。

調査規模: 米国・ドイツ・中国それぞれの国で約1,000人の回答者
質問内容: VPAの使用と関心度、VPAに対する支払い意欲、車載VPAに対する選好



車載VPAに見込まれる機能

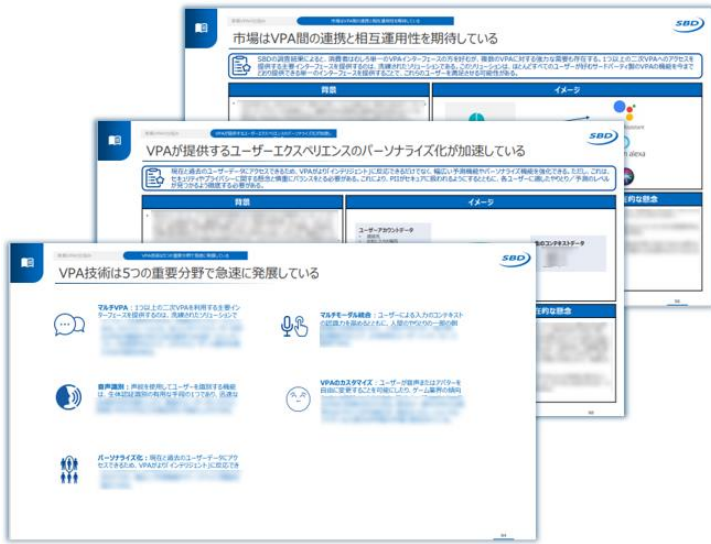
本セクションでは、業界をリードするVPAサプライヤーから世界中の自動車市場に提供されている製品/サービスの技術分析を提供しています。VPAプロバイダーが最新のシステムで実装または近い将来に実装を検討している25の機能の概要、市場導入、成熟度、消費者インタラクション、SBDの分析、シナリオ例を紹介しています。



車載VPAの仕組み

本セクションでは車載VPAの概要をまとめ、VPA技術が急速に発展している5つの分野の背景、イメージ、実装例、将来の商機、潜在的な懸念について解説しています。

5つの重要分野: マルチVPA、音声識別、パーソナライズ化、マルチモーダル統合、VPAカスタマイズ



キープレイヤーのプロフィール

本セクションでは車載VPA市場におけるキープレイヤー12社に焦点を当て、主要技術、方向性、市場、統合例などについて解説しています。さらに5つの欧米のサプライヤーと6つの中国のサプライヤーについても簡単に洞察しています。

キープレイヤー: Amazon、Apple、Cerence、Google、SoundHound、AISpeech、Alibaba、AoshuoTech、iFlytek、Mobvoi、Tencent

